

輝くひとみ



岡山市立操南小学校 学校だより20号
令和4年2月21日

2月下旬となりました。寒さの中にも春の訪れが感じられる日も増えてきました。登校後、花壇のチューリップの芽を見つけては、「何色の花が咲くかなあ。」と楽しそうに話している子どもたちの声が聞こえます。春は確実に近づいています。



本日から今年度最後の読書週間も始まりました。テーマは、『本を読んで、心をあたためよう』です。図書委員の子どもたちが、いろいろなイベントを企画してくれています。冬の読書週間を全校で楽しみたいと思います。

学校に登校する日数は、6年生が18日、1～5年生が22日。今の学年のまとめと次の学年への準備も大詰めを迎えています。最後まで頑張っていきたいと思います。

～6年 中学校生活説明会 2月9日～

操南中学校2年生の生徒代表2名が小学校に来て、「中学校生活」についての説明をしてくれました。TV放送での実施でしたが、6年生の心をひきつける巧みな話術と中学校生活を分かりやすく伝えるように工夫したプレゼンや動画に、「さすが中学生」と感心しました。6年生の子どもたちにとっても、4月からの中学校生活への憧れと見通しをもつことができる貴重な時間となりました。



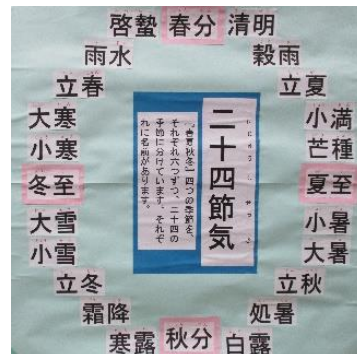
教室の子どもたちは、とても集中して説明を聞いていました。

<子どもたちより>

- ・心配だったけれど、中学校は考えていたより楽しそうだった。
- ・話を聞いて、中学生になるという実感がわいてきた。
- ・中学校に行くのが楽しみになった。
- ・授業や課題のことを聞いて不安だったので、今のうちにがんばろうと思った。
- ・分かりやすくて、おもしろい説明で中学校のことが良く分かった。

～「二十四節気」について～

2月になると子どもたちに『二十四節気』についての話をします。今年も掲示して、「24全部覚えたら、校長先生に聞かせてください。」と呼びかけました。『春の七草』『秋の七草』は、何人もの子どもが校長室にやってきては合格して喜んで帰っていきました。しかしながら、今度は覚えるのが24個、しかも言葉が難しいため、今までのようにはいかないようです。そんな中、2年生の子どもがやってきました。1回目は、途中で止まってしまいましたが、次にやってきた時には、最後まで言い切ることができました。「合格第一号です。」と伝えると、満面の笑顔になりました。



人は難しいと感じると「こんなの覚えることができない。」と最初からあきらめてしまうことがあります。でも、まず挑戦してみる事が大事です。苦労しながらも覚えようと頑張っているうちに、「やれるかもしれない」と感じる瞬間が訪れます。「やれる」という大きな自信ではなくても、「かもしれない」という可能性が見えた時、「よし最後までやり遂げよう」という『強い心』をもつことができるのではないのでしょうか。学校でも、物事を最後までやり遂げようと頑張っている子どもたちを応援していきたいと思えます。

～第3回メディアコントロール週間 3月2日(水)～8日(火)～

今年度3回目の「操南中学校区メディアコントロール週間」があります。操南中学校区の保育園・幼稚園・小学校・中学校が同じ期間にそろって取り組むことにより、家族全員でメディアの適切な利用について考えていただきたいという願いがあります。

本日は「保健だより」も配布されています。その中には、第3回生活チャレンジ週間の取組結果についての記載もあります。オフメディアについては、過去数年間を比較すると、目標が守れた児童の数が今年度は増えているということが分かります。3月2日からのメディアコントロール週間では、オフメディアでがんばることを一緒に相談して取り組んでいただければ幸いです。

保護者の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

～お知らせ～

- 新型コロナウイルス感染症におけるまん延防止等重点措置の期間が3月6日まで延長となりました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、学級閉鎖となった学級もありますが、保護者の皆さまのご理解ご協力いただき、心より感謝いたします。学校では、今後も「まかせて」（ま：マスク着用，か：換気，せ：石けんで，て：手洗い）の取組を継続していきます。ご家庭でも、お子さまへの声掛けをお願いいたします。